マイナンバーカードのセキュリティ対策について (券面)



セキュリティ対策	内容と必要性
①パールインキ	見る角度によって2色に変化して見え、偽変造が困難
②シェーディング加工	顔写真のエッジにぼかし加工を施すことで、顔写真の貼り替えが困難となる
③レーザーエングレーブ	レーザー光でカード基材を黒く変質させることで印字する技術で、偽変造が困難となる

(1)パールインキ





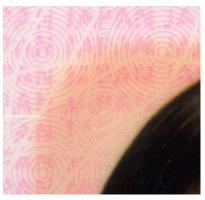


右上のマイナちゃんのマークの背景については、パールインキで印刷されており、見る角度によって、緑色と桃色に見える。

上の図のように、カードを前方・後方に傾けることでマイナちゃんのマークの背景の色が変わって見える。※左右に傾けても同様

②シェーディング加工







③レーザーエングレーブ



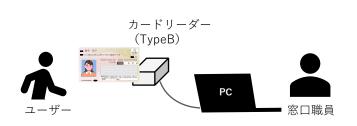


2025年

顔写真の周囲にぼかし加工がされている。 ※顔写真の背景の色により、ぼかし加工の 色合いは異なる。 氏名・住所・生年月日・性別などの 文字をレーザーで印字している。

個人番号カード対応版 券面事項表示ソフトウェア

- ・J-LISが提供する券面事項表示ソフトウェアで、マイナンバーカードのICチップの情報を読み取ることが可能
- ・読み取りには、Windows10又は11搭載PCとTypeB通信に対応したカードリーダが必要



<読み取りの流れと操作画面>

①カードリーダーにカードを置いて、読み込み開始



②ICチップのデータにアクセスするため、照合番号を入力



※照合番号は、券面に記載された 生年月日、有効期限の西暦、セ キュリティコード

③ICチップから読み出された情報がPC画面に表示される



ソフトウェアは、『マイナンバーカード総合サイト』の交付申請書等ダウンロードページより取得できます。

<u>交付申請書等ダウンロード - マイナンバーカード</u> 総合サイト (kojinbango-card.go.jp)